

■「ミズノ クロスエイトツアー」の特長

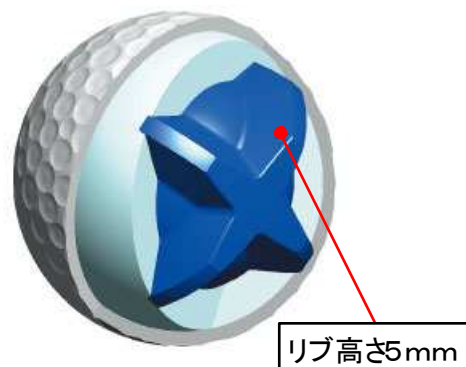
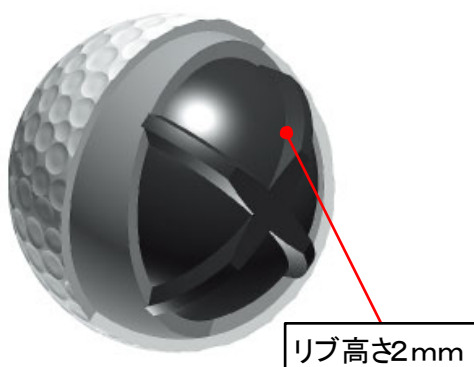
1：クロスコア構造が生み出す理想の弾道

ボール中央部に突起（リブ）のあるラバー製のコア（クロスコア構造）を採用し、コアを包み込む中間層を、より硬い高反発のラバーで形成しています。打球時に、このコアと中間層の硬度差を利用した復元力で、ボールのバックspin量を減少させ、同時に飛び出し角度を高くします。当社従来品と比較して約5ヤード飛距離がアップします。さらに、ターゲットに合わせてコアの突起（リブ）の高さを変えることによって、spin量と飛び出し角度をコントロールし、それぞれのターゲットが求める理想の弾道を実現します。



「ミズノ クロスエイトツアー 3 2 2」

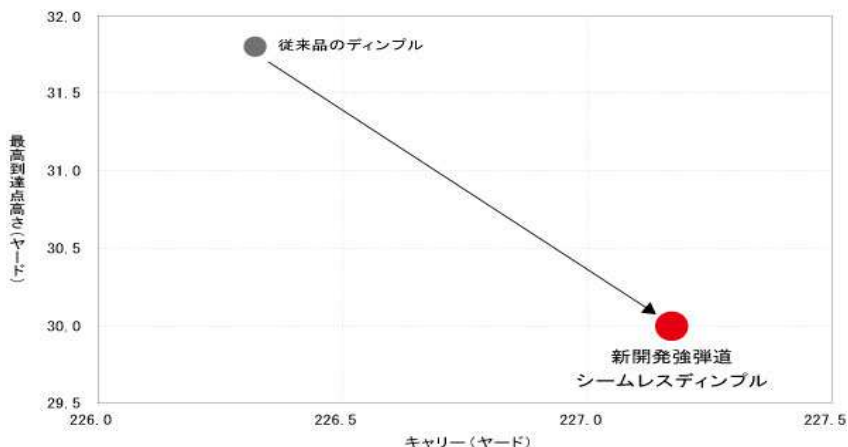
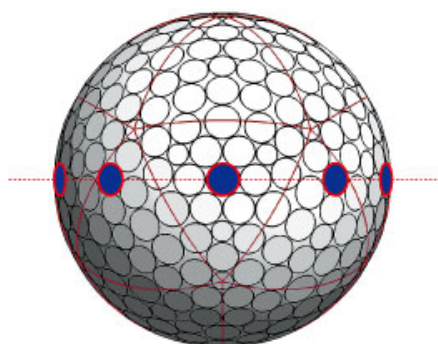
「ミズノ クロスエイトツアー 3 5 2 S」



2：新開発のシームレスディンプル

・ディンプル（ゴルフボールのカバー部に付いている小さな窪み）は、362個を变形20面体に配列。それにより、飛距離ロスにつながるゴルフボールの吹き上がりを抑え、直進性に優れた伸びのある安定した弾道を可能にしました。

■ディンプルの比較（ミズノ調べ）



ディンプルの異なるボールをロボットテストした結果、従来のディンプルより高さが抑えられ、飛距離が伸びる結果となっています。